別記第２号様式

随　意　契　約　結　果　一　覧

課等名	契約の名称	契約年月日	契約の相手方	契約金額(円)	契約の相手方を選定した理由	摘　要
北海道教育庁胆振教育局	令和７年度文化部活動改革(部活動の地域移行に向けた実証事業等)	R7.4.1	白老町	164，000	文部科学省委託事業における事業実施市町として申請し、指定を受けたため。 ※地方自治法施行令第167条の２第１項第２項及び北海道財務規則の運用方針第３節(随意契約)関係の１の(９)	
北海道教育庁胆振教育局	令和７年度文化部活動改革(部活動の地域移行に向けた実証事業等)	R7.4.1	安平町	750，000		
北海道教育庁胆振教育局	令和７年度文化部活動改革(部活動の地域移行に向けた実証事業等)	R7.4.1	登別市	745，004		
北海道教育庁胆振教育局	令和７年度文化部活動改革(部活動の地域移行に向けた実証事業等)	R7.4.1	伊達市	750，000		

注１　この様式は、年度ごと、月ごと等、適宜区分して使用すること。
　２　課等ごとに公表する場合は、「課等名」欄は適宜削除して使用すること。
　３　「契約の相手方」欄は、契約の相手方の商号又は名称及び住所を記載すること。
　４　公表の対象契約のうち、特定調達契約以外の契約で公表の必要性がある契約において、契約の相手方が個人(事業者である個人を除く。)の場合にあっては、契約担当者等は、北海道個人情報保護条例(平成６年条例第２号)等関係法令に従って取得した個人情報を適正に取り扱い、契約の相手方の個人名を公表しないときには、「契約の相手方」欄に「Ａ」、「Ｂ」など個人が特定できない

ように記載すること。
5　「契約の相手方を選定した理由」欄には、決定書等に記載した理由及び契約方法の根拠を記載すること。
6　単価契約の場合は、「契約金額」欄に「月額○○円」等と記載し、「摘要」欄に「単価契約　総価額○○円」等と記載すること。